

「知らなかった」では 許されない

中学生・高校生のための 自転車交通ルール



危険な自転車運転がもたらす**結末は...**

リアルな再現映像で感じる、自転車事故の怖さ。
明快なハウツー映像で理解する、正しい自転車の乗り方。
交通ルールの大切さを生徒の心に深く刻み込む、
中高生向け自転車交通安全DVDの決定版です!



平成27年6月 施行
自転車運転者講習制度も解説!

上映時間19分 [C#7499]

DVD 本体価格 66,000円(税抜)

チャプター付き



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<http://www.toei.co.jp/edu/>

プロローグ

何気ない、いつも通りの自転車通学の風景。しかしそこで突然、自転車事故が発生！リアルな再現映像で自転車事故の恐ろしさを深く印象づけ、導入とします。



自転車運転者講習制度とは？

平成27年6月、危険・悪質な自転車運転者に対する講習制度が始まりました。その対象は中高生も含む14歳以上。自転車は車両。当然、守るべき交通法規があることを強調します。

自転車はどこを走るのか？

「車道が原則、歩道は例外」「車道では左側通行」の大原則や、歩道を通行できる例外を確認。その上で、歩道通行時の徐行義務や、自転車に関する標識などについて解説します。



一時停止の必要性

一時不停止による事故を衝撃的な再現映像で見せ、飛出しの危険を実感させます。一時停止交差点、見通しの悪い交差点での安全な通行方法をハウツー映像で具体的に説明します。

交差点は要注意

信号交差点での正しい右折方法(二段階右折)や、左折時の注意点、信号のない交差点での右折方法などを解説。左折車に巻き込まれる事故についても再現映像を交えて解説します。

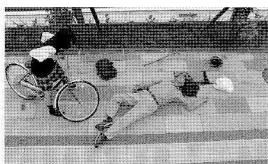


他にもある、こんな危険

ルールを守っていても自転車運転には危険が潜んでいます。駐車車両の陰から子供が！角を曲がると歩行者が！ これら危険場面の例を示し、危険予測の大切さに気づかせます。

こんな乗り方は違反

夜間の不灯火、イヤホンをしての運転、スマホを操作しながらの運転など、中高生にありがちな危険走行の例をあげ、これらが全て道交法違反の行為であることを明確に述べます。



事故を起こすと……

自転車に乗る生徒がスマホに気をとられ、高齢者に衝突する事故を再現映像で表現。事故の加害者になると、刑事上の責任・民事上の責任などが重くのしかかることを伝えます。

エピローグ

交通ルールは罰則を受けないために守るものではない。全ての人の安全のために必ず守らなければならない社会的義務なのだ……この根源的なメッセージを伝え、まとめとします。



プロデューサー：川越 英一
脚本・演出：佐々木 利男

撮影：松丸 武彦
音楽：合田 享生

企画・制作  千葉エデュケーショナル株式会社

<http://www.chiba-edu.co.jp/>

2016年作品

s

北辰映像株式会社

埼玉県さいたま市緑区三室2190-2 〒336-0911
電話048-810-5277 Fax048-876-2955